

- 『カッパの雨ごい』カッパは人や魚の仲間ではなくカッパは悲しくてというのが伝わってきました。最初はひどいはずら者のカッパだったけど、人のために命をかけるほど自分のおこないをつくなう行動がすごいと思いました。(4年生)
- 『りんごの木を植えて』自分とはちがった感想で交流できたのでよかったです。改めて、大人やっていることや思いは子どもにつながっていくんだなと思いました。(5年生)
- 『さがそう！マイゴノビートル』いつもゲームとかしているけど、読書をするとなんか落ち着くのでいいかなと思いました。読書の秋なので読書もいいなと思いました。小説を読んだことがないので小説も読めるようになりたいです。(5年生)
- 『メガネと視力のひみつ』親に本をすすめることはないので、本をすすめて喜んでくれたので良かったです。(6年生)
- 『5分後に意外な結末 黄色い悲喜劇』前の取り組みの時に本を読みきかいがふえたので、これからも続けて読んでいきたいです。(6年生)



### 保護者の感想

- 『あめあめふれふれねずみくん』弟が保育園で借りた絵本を読んであげ、一緒に「おもしろいね」と笑いながら読んでいる姿がとてもほほえましかったです。(1年生)
- 『じごくわらしがくるぞ！』「図書館に行こう！」となり、自転車をこいで行ってきました。図書館でたくさん本を見たわくわくもですが、そこまでの道のりも、色々な発見があってわくわく！夜は夜で「借りてきた絵本を見よう！お母さん！」とわくわく！大人も1日たんまり楽しませてもらいました！(1年生)
- 『もぐらバス』久しぶりに本を読みました。2人で同じ本を読むと色々な思いがあり、子供の意見は素直でかわいいなと感じました。また、大人じゃ感じない事も子供は思っており、なんだか楽しかったです。また、機会があれば子供と楽しく本を読みたいです。(2年生)
- 『わんぱくだんのひみつきち』デジタル社会で子供と本を読む機会が少なくなっていますが、自分の子供の頃は、親が寝る前に本を読んでもらったことを思い出しました。子供達も喜んでくれたので、また読んであげようと思います。(2年生)

- 『ねこのたまたま』この取り組みで同じ本を読み、本を読むきっかけになったり、この本の感想を伝え合い感想のちがいや同じように思ったことを交流できて、お互いを知るいいきっかけになりました。この本は、リズムよく読め、このリズム感を楽しむことができました。今まで本に親しむという習慣がなかったので、少しずつ習慣づけていきたいと思います。(3年生)
- 『こぐまとめがね』この本のように人にやさしく、困っている人をたすけられる人間になってほしいと思いました。(3年生)
- 『ぎょうれつのできるスパゲッティやさん』子供が面白いと薦めてくれた本に触れることが、子供への理解を深める良いツールとなってくれました。また、児童書から大人が学ぶことがあるなど、有意義な取り組みだと思います。(4年生)
- 『ぼくたちの宝物』家にあった本でしたが、「長い」と言ってなかなか読んでくれませんでした。でも、取り組みの機会に読んでもらえました。内容は、「ほんとの幸せって何？」と問うお話で、私も久しぶりに読みました。お金や宝物だけでなく、友達や身近な食べ物、日々の暮らしにある幸せに気付いてもらえるといいな…と思います。(4年生)
- 『ぐるぐるライオン』2歳の弟にとっては、少し長めのお話でしたが、一緒に本を見ながらじっと聞いていたので、とても聞きやすかったと思います。とっても上手に読み聞かせできていたと思います。(5年生)
- 『世界は1つの生命からはじまった』生命について、子供に生まれてくるという事はどういう事、と話をする機会ができた。命についても考える事ができて良かったです。(5年生)
- 『たいのおかしら (グッピーの惨劇)』子供の言うとおりに、さくらももこの独特の言いまわしで、グッピーを飼う所から死に至るまで表現されており、“この本が好き”という子供の気持ちに納得の本でした。“さくらももこ節”がとても面白く、二人で「…の所めっちゃ面白かったよね」などと感想を言い合え、盛り上がりました。良いきっかけとなりました。(6年生)
- 『メガネと視力のひみつ』なかなか本を読むことのない母です。この家族読書の時くらいです。久しぶりに本を読んで、なるほど～と発見があったりで学ばせてもらいました。短い本でもいいので、気分転換がてらまた本を読みたいなと思いました。ありがとう。(6年生)

# としょだより

2022/12/21 No. 7  
ゆのしょうがっこうとしょしつ  
湯野小学校図書室



がつどくしょじゅんかん  
10月読書旬間

かぞくほんした きょうりやく  
『家族で本に親しもう』へのご協力

## ありがとうございました

夏休みに続いての取り組みに、「普段にはなかなかできない良い機会になっている」などのお声を多く頂き、喜んで取り組みに参加していただいておりますことを、心より感謝申し上げます。ほんの一部となりますが、ご感想を紹介させていただきます。



じどうかんそう  
児童の感想

よ 読んだ本『～』かんそう  
感想～

- 『おすしやさんにいらっしゃい!』きんめだいがどうしてこんななまえになったのかが めがきらんときんいろにみえるからだとわかった。(1年生)
- 『ストーブのふゆやすみ』ストーブにめもくちもはなもついて、おもしろかったです。よんでもらってうれしかったです。(1年生)
- 『だめだめ、デイジー』『サバイバルシリーズ』『まよなかのいびきたいかい』まえより、本を好きになれたからよかった。(2年生)
- 『ころべばいいのに』本を読んでみて、もし自分だったらいやなことがあるとわすれてしまうけど、本にでてくる子はたのしいことをいろいろかんがえて、こんど自分もしてみようと思った。(2年生)
- 『ちゅーちゅー』しずかな場所でいっしょに読書タイムをとって、しゅうちゅうして本を読むことができた。またいっしょに読みたいです。(3年生)
- 『みんなのおばけ小学校』家にいるときは字だらけの本を読まないけど、今日は長い本を読んで字だらけの本を読むといいんだと思いました。さくら小学校のお話でおばけが出てきたのでびっくりしました。さいごは運動会のために赤組がかててよかったと思いました。(3年生)
- 『SDGs 図鑑』世界でこんなことがおきているとわかりました。またこれからはなるべく、食べ物全部を食べることをしたいです。(4年生)

☆11、12月 読書の達人☆

- 1-2 2人
- 2-1 2人
- 2-2 5人
- 3-1 10人
- 3-2 1人
- 4-1 2人
- 5-1 1人
- 5-2 4人
- 6-1 4人

ごうけい にん (こんねんどうそうけい にん)  
合計31人 (今年度総計60人)

ホームページ上におきましては、氏名は控えさせていただきます。

がつか だ さつすう  
11月貸し出し冊数

か だ ごうけい  
貸し出し合計 3,314 さつ

ぜんげつ  
(前月より+600 さつ!)

ひとり あ へいきん  
一人当たり平均12 さつ

ぜんげつ  
(前月より+2 さつ!)

がくねん すず  
学年も進み、たくさんの方が読書の  
達人になっています。みなさんが

ばって本を読んでいますね。

この調子で、これからも  
いろいろな本を読みましよう。

